

# Information

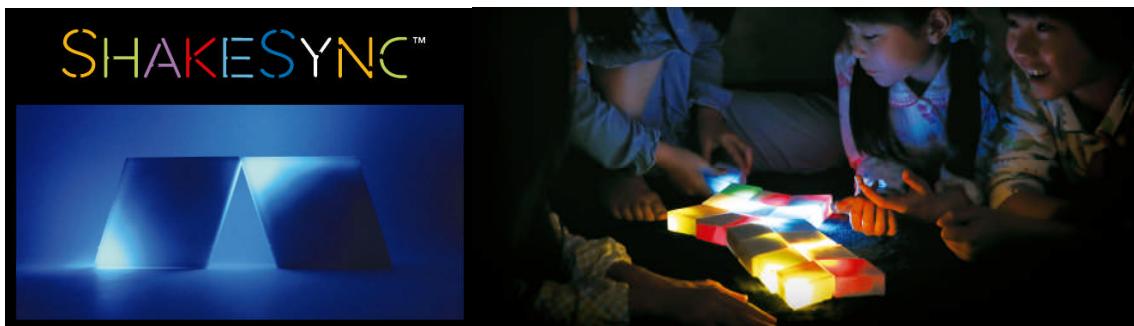
博報堂 広報室  
**HAKUHODO**  
Corporate Public Relations Division  
tel:03-6441-6161 fax:03-6441-6166  
www.hakuhodo.co.jp

2018年3月7日

## 博報堂、大阪大学、ゼロバイゼロと共同で 知育玩具ひかるブロック「SHAKE SYNC™（シェイクシンク）」を開発 —プロジェクトチーム「HACKTS（ハックツ）」活動開始—

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下、博報堂）は、大阪大学、クリエイター集団「ゼロバイゼロ」と連携し、知育玩具のひかるブロック「SHAKE SYNC™」のプロトタイプを開発いたしました。

「SHAKE SYNC™（シェイクシンク）」は、振ると色が変わり、近づけて色が同期する知育玩具です。『光』という触れられないもので、子供達の新しい遊びを生み出せないか？というアイディアから開発を開始。SHAKEして点灯や消灯、ブロック同士を近づけて色を移す（SYNC）など、手の動作だけで遊ぶことができます。また、沢山のブロックをつなげると光のドミノが作れます。7つの色を発するブロックを並べながら光と遊び、光で絵を作る楽しさを通じて想像力と自己表現を育むことができます。色を移すというインタラクティブ性に加え、日本の浮世絵の時代から続く「グラデーション色の美」を使って、視覚的にもユニークなブロックです。子供だけでなく、遊べるインテリアとして大人も楽しめます。



関連 URL : <http://shakesync.com>

今回、「SHAKE SYNC™」は、博報堂関西支社内のプロジェクトチーム「HACKTS」と、大阪大学、クリエイター集団ゼロバイゼロが共同で開発いたしました。

「HACKTS」が、コンセプト開発、プロダクトデザインディレクションを行い、光の発光パターンは大阪大学で発明されたゆらぎ発振器の技術を用い、ゼロバイゼロは色を移す仕組みなどハードウェア、ソフトウェア開発を担当しています。この色を移す仕組みは、イルミネーションやライブ会場のアトラクションなど、いろんな光をインタラクティブに変える可能性があり、今後新しい活用方法を提案し、大量生産＆製品化に向けてのパートナー企業を募集してまいります。

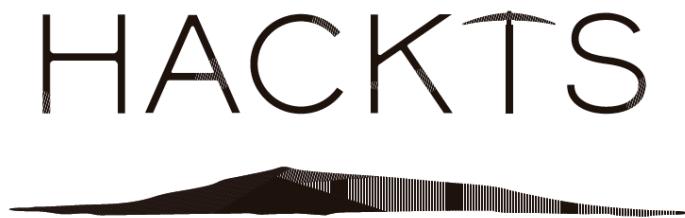
また、同プロダクトは3月11日よりアメリカ・テキサスで開催されるテクノロジー・スタートアップのイベント「サウス・バイ・

サウス・ウエスト（SXSW）2018」のトレードショーにおいて、博報堂ブース内で展示いたします。

出展ブース番号：1420

尚、今回の開発を機に本格活動開始した博報堂関西支社内のプロジェクトチーム「HACKTS」は、大学や研究機関だけでなく、技術系スタートアップ、伝統工芸などと協働しながらイノベーションをもたらすクリエイティブチームです。研究資産や伝統技術が豊富な関西エリアを中心に、大学や研究機関、テクノロジー企業が保有する優れた技術などを発掘し、クリエイティブアイデアを掛け合わせることでプロダクトやサービスを開発し、生活に新しい価値をもたらすことを目指します。

今後、「HACKTS」は協働するパートナー研究機関、パートナー企業も幅広く募集してまいります。



■ HACKTS メンバー（博報堂 関西支社 クリエイティブ・ソリューション局内）

代表 福田 卿也／シニアストラテジックプランニングディレクター

川口 聰／インタラクティブプロデューサー

佐久間 英彰／CM プラナー

露木 卓也／デザイナー

審良 聰太郎／コピーライター

中山 沙織／デザイナー

奥野 夏帆／ストラテジックプランナー

■ 関連情報

○大阪大学「ゆらぎ発振器」の技術に関して

大阪大学 産業科学研究所 准教授 神吉 輝夫（かんき てるお）

567-0047 大阪府 茨木市 美穂ヶ丘 8-1

TEL : 06-6879-4281 FAX : 06-6879-4283

Email : kanki@sanken.osaka-u.ac.jp

○ゼロバイゼロ 代表：飯田起弘

デザイナーやエンジニアなど多様な職能が集まるクリエイター集団。

光、水、音などの自然物がもつ美しさや神秘性を際立たせるアート作品の制作、プロダクトの商品企画から量産化までを行う。代表作として、音を使って「光の花」を咲かせる LED キャンドルライト「Kvel」などがある。

リンク : <http://oxoxo.me>

---

【本件に関するお問い合わせ】

博報堂 広報室 大久保

TEL : 03-6441-6161